



【もうちょい上】は株式会社アイサポートが発行する、木村及び弊社スタッフと名刺交換させていただいた企業の担当者様及び、三条商工会議所に入会されている企業様に無料で定期的にお届けするニュースレターです。



株式会社 アイサポート 新潟県三条市須頃1丁目55
TEL 0256-33-5085 FAX 0256-46-0797

<https://www.is1.co.jp/>

豊富な実績はこちらから検索 [アイサポート](#)

【グーグル解析・サーチコンソール対応】 AI検索時代の到来と、経営者が確認すべき データ指標

いつもお世話になっております。株式会社アイサポートです。

近年、チャットジーピーティー(ChatGPT)やジェミニ(Gemini)をはじめとする生成AIの普及に伴い、ホームページへの集客の仕組みにも大きな変化が見られ始めています。

これに伴い、グーグルの分析ツールである「グーグルアナリティクス」や「サーチコンソール」においても、AIを経由した訪問や表示回数をグラフで確認できる機能が順次追加されています。

今回は、実際のデータの傾向とあわせて、新機能のポイントをお伝えいたします。

1. グーグルアナリティクスにおける「AI検索経由」の現状

分析ツール上で、チャットジーピーティーやクロード(Claude)、ジェミニなどのAIツールを経由してサイトにやってきた利用者の数が区別してわかるようになりました。

ニュースなどでは「AI経由のアクセスが急増している」と言われることもありますが、弊社でサポートしているお客様のデータを分析したところ、現時点での訪問割合は全体の数パーセント程度(多いサイトでも約2パーセント前後)にとどまっています。

ただし、ここ半年のデータに絞って変化をみると、AI経由で訪問する人の割合は少しずつ増えてきている傾向があります。今後は「検索エンジンで調べる」から「AIに質問する」という使い方がさらに広がっていくと考えられます。

2. サーチコンソールにおける「生成AI」表示回数の計測

検索の表示状況を確認するサーチコンソールにも、新しい項目が追加されました。

グーグル検索の画面でAIが回答を作成した際、自社サイトへのリンクが表示された回数が測定できるようになっています。

- **表示回数**：ユーザーが検索した際、AIの回答の中に自社サイトのリンクや情報が紹介された回数
- **クリック数**：AIの回答を見て、実際にリンクを押してサイトを訪れた人の数

従来の検索結果とAI回答欄での表示を分けて把握できるようになったため、「どんな言葉で検索されたときにAIに参考にされているか」を具体的に分析できるようになりました。

3. インスタグラムなどSNS検索の追跡強化

あわせて、インスタグラムなどのSNSアプリ内での検索や、アプリ内の画面からサイトへ移動してきた人の動きも、より正確に把握できるようになっています。検索エンジンからだけでなく、「SNS検索からサイトへ」という流れも詳しく分析可能です。

今後に向けたアドバイス

① データの再確認

まずは分析ツールを開き、自社のホームページにどれくらいAIの影響が出ているか、現在の状況を確認してみることをおすすめします。

② AIに参考にされやすい文章づくり

AIの回答に引用されるためには、根拠のある正しい情報、自社ならではの専門的な知見や独自の体験談をページ内に分かりやすく書いておくことが大切になります。

データの見方や、自社サイトがどれくらいAIに表示されているかの分析について気になることがございましたら、アイサポートまでお気軽にお問い合わせください。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

お電話は **0256-33-5085** 木村まで！

